広がる5Sの輪

足利5S学校ニュース

整理 躾 5S 清掃 清潔 整頓

第3回世界5Sサミット開催

11/10(木)▶11/11(金)

参加者募集を6月中旬より専用HPで！

アドレス http://www.world5s-summit.com

足利5S学校（校長：石井金吾当所常任顧問）では、「企業の成長と地域の活性化は人づくりから」という観点から、5S運動（整理・清掃・整頓・清潔・躾）の実践をサポートしている。

「足利流5S活動」を地域ブランドとして確立させ、企業や地域、ひいては我が国の改善活動を推進するとともに、経済の持続的発展を図るべくその手法を世界にオープンにし我が国と諸外国との文化・経済の交流促進を目的としている。

足利市には、日本最古の総合大学として知られる「史跡足利学校」があり、学術的な観点からも「5S」を足利から世界に発信しようと、11月10日（木）、11日（金）に第3回世界5Sサミットを開催する。

1日目の11月10日はメイン会場である地場産センター（田中町）で「海外にも広がる足利流5S」をテーマにオープニング・セレモニー、基調フォーラム、足利流5S事例発表会を行うほか、あしかがフラワーパークで交流懇親会とイルミネーション・ツアーを行う予定。

2日目の11月11日には「現場視察から足利流5Sを探る」をテーマにコースにわかれ5S現場見学会のほか、足利流5S事例発表会、特別プログラム（世界の5S）、サミット大会宣言の採択を行う。

参加費はお一人2万円（懇親会並びに2日目の昼食代を含む）で参加できる。申込みは☎（21―1354）、FAX（21―6294）またはメール（acci@watv.ne.jp）で大会事務局まで。詳細はホームページ（http://www.world5s-summit.com）に掲載。

（柏崎記）

2016年 世界5Sサミット公式ホームページ

（前大会の工場見学会）

（前大会の来場者）

改善のヒント　Q&Aコーナー

インストラクター活動事例

㈱石井機械製作所　第1期インストラクター　佐久間大輔

足利市福富新町726　電話71―4611　HP／http://www.iks-web.co.jp/

Q1．5Sを取り組み始めたきっかけは？

以前にもいろいろな改善活動に取り組んでいましたが、職人気質の現場でどれもうまくいかずにいたところ、約15年前に弊社会長が木村氏に出会ったのがきっかけではじまりました。

Q2．どのような改善活動しましたか？

本社工場は築40年以上経っていて、手狭になっていたので整理を中心に、清掃、整頓をしました。お客様に来社いただければ、この工場なら仕事を任せられると言われるような工場を目指して、さらに自分たちの働きやすい職場づくりをしております。

Q3．改善した結果は？

以前は、あるかないかわからない道具を探すのに半日かかったり、無駄な時間とストレスなどが日常的にあったのですが、見える化が進み必要なものがすぐに使えるようになりました。

作業は個人作業が多いのですが、5Sを中心にした共同作業や、共通の話題ができてコミュニケーションが良くなりました。

Q4．今後の5S活動の抱負は？

5Sをツールに人材育成を進め、コミュニケーションを深化させ、他人事を自分の事にできるような会社、社員自ら満足した仕事をして、お客様に満足を超えた感動を与えられる、オーケストラのような工場を目指して活動していきます。

ネットワーク工業見学会 ㈲さくら精機

3Sを中心に全員参加で5S活動を実施

足利5S学校では、4月19日に瑞穂野町の南さくら精機（川島一作代表取締役）で、月例ネットワーク工場見学会を行い13名が参加した。

同社は、一般産業用機械製造を主に医療品関係のロール機の設計・製作をはじめ各種専用機械設計製作、省力化機械設計製作や機械改造、修理、移設などで、様々な機械製造に対する要求に応えられる確かな技術を届けている。

5Sの取組みは、取引先商社から工場の乱雑さを指摘されたことを契機に平成22年2月から始まった「足利5S学校」第1期インストラクター養成講座の実践研修受入れ事業所に応募したことがきっかけ。各社・事業所から派遣されたインストラクター研修生に5Sの基本である3Sを中心に実践支援を受けて以来、全員参加で5S活動を展開している。

川島社長は、昨年8月に「足利5S学校」小規模事業所事例発表会で5Sの効果を紹介しており、「今後も5S活動の推進、改善工夫に取り組み小規模事業所の強みである多能工技術を活かした安価で短納期に磨きをかけたい」と語った。

（柏崎記）

（川島社長から説明を受ける参加者）

5Sから得られる効果 ～⑪整頓 その2～

今月は、先月に引き続いて整頓について述べたいと思います。先月に、むやみに整頓に入ると、手をいれたそのものが邪魔になったり、さらにはそれを維持することが困難になると述べました。その上に、今の時代は多品種少量生産で、短納期、変種変量の時代です。最近は益々その変化の速さが加速してきています。企業活動でも、加工するモノや販売するモノの中身がすぐに変わり、決め事やルールを作っても一瞬にして役に立たなくなってしまったりと、その決め事やルールが邪魔にさえなってしまうことが起こります。今の企業活動の環境では、まさに整頓の難しさがここにあります。大きな変化の無い工具や日常備品などは、定置化を図る整頓を行っても問題は起こりにくいのですが、変動の激しい部品や製品などは、扱う量をスリムにしておかないと、入れ替えや載せ替えなどの動作が頻繁に起こることになります。こういった変動するモノは、エリアを設けて、その中でフリーに使うというような、フレキシブルな考え方が必要になってきます。部品や製品を種類ごとに決まった場所に置くのではなくて、その時々に必要とするモノを優先する形で配置し、常に仕事に合わせて置き換えていく形を取る必要があります。エリアの中では、取り扱っている当事者が最も使いやすいルールで都度、変動する整頓を図ります。このように考えると、モノの量があればあるほど作業が困難になるので、モノを動かす単位を小回りが利いて扱いやすいように小さくしていくことが重要です。この小さくする過程で、仕入れ材料や部品の購入量や納入タイミングを見直すことで、在庫の持ち方も変わって外へ出る金額も減り、キャッシュフローが良い方向に影響してきます。生産数も、お客様の必要とする時に必要分を差異なく供給するようになると、リードタイムも短くなってきます。整理と清掃、そして、整頓に入る前の整列が成されたスリムな状態で整頓を行えば、整頓も決して無理ではありませんので、ぜひこのようなプロセスを踏んで挑戦してみて下さい。

参考文献「安全衛生のひろば　4Sを極める」（木村温彦著）より

きむら2S実践舎　鈴木　浩也

6月ネットワーク見学会案内

日　　時／6月22日（水）午後1時30分～3時30分
見学企業／㈱キリウ（足利市小俣南町2番地）
募集人数／30名（1社1名）　参加費1000円
　　足利5S学校の会員は1名のみ参加費を免除（無料）
申 込 先／経営支援1課5S推進担当まで。☎21-1354
　　又はメール　acci@watv.ne.jp

詳細は、足利5S学校HP参照　http://www.ashikaga.info/acci5s/

※お願い：①多くの方に見学して頂くために原則、同一人の連続参加はご遠慮下さい。
　　②カメラ撮影は、ご遠慮下さい。

5Sの専門家が皆様の悩みにヒントを与えます。
5Sを始めたいと思っているけど、具体的に何をしたらよいかわからない
事務所の隅の中をどうにかしたい等
具体的な場所やモノなどの写真を提供頂けるとお答えしやすくなります。
問合せ先／足利5S学校（足利商工会議所経営支援1課5S推進担当）
☎21―1354、E-mail/acci@watv.ne.jp